

COUIX

セキュリティホワイトペーパー

株式会社 Workthy

## 1. 利用者との責任分界点

### 株式会社 Workthy の責任

株式会社 Workthy は、以下のセキュリティ対策を実施します。

- COUIX アプリケーションのセキュリティ対策
- COUIX アプリケーションに保管されたお客様データの保護
- COUIX アプリケーションの提供に利用するミドルウェア、OS、その他インフラのセキュリティ対策

### お客様の責任

お客様は、以下のセキュリティ対策を実施する必要があります。

- 各利用者側の端末やソフトウェアの適切な管理
- 各利用者に付与されたパスワードの適切な管理
- COUIX アカウントの適切な管理（登録、削除、組織管理者権限の付与など）

## 2. データ保管場所

- お客様からお預かりしたデータは、すべて日本国内（東京リージョン）に保管されます。海外のデータセンターへデータを移転することはありません。

## 3. データの削除

- COUIX 利用に関する契約が終了した場合、契約終了から 90 日以内に、お客様からお預かりしたデータは完全に消去されます。

## 4. アカウント作成機能

### アカウント作成・編集機能

- お客様はユーザーアカウントの新規作成・編集及び管理者権限の付与・取消を行うこと

が可能です。

【COUIX マニュアル】(<https://www.workthy.jp/couix/manual/>)にある、以下の項目を確認ください。

- アカウント登録・設定手順

## 5. アクセス権の管理

● お客様は、役割（ロール）に基づいたアクセス権管理が可能です。標準で「組織管理者」（全ての管理機能にアクセス可能）および「一般利用者」（自身のデータ利用のみ）の権限が提供されます。

● 組織管理者は、登録したユーザーの権限を、自由に切り替えることができます。

【COUIX マニュアル】(<https://www.workthy.jp/couix/manual/>)にある、以下の項目を確認ください。

- アカウント情報の編集

## 6. 認証とパスワード管理

### パスワードポリシー

● ログインパスワードは、最低8文字以上とし、英大文字、英小文字、数字、記号の4種類の混在を必須としています。

● ログインに連続して失敗した場合、アカウントは一時的にロックアウトされ、不正なアクセス試行を防止します。

### 初期パスワードの設定

● 新規ユーザーの登録時、本人確認用の認証コードをメールで送信します。ユーザー自身が拡張機能の新規登録画面にアクセスし、認証コードを入力し、パスワードを入力・設定することで、サービスの利用を開始できます。

● ユーザーはパスワードを忘れた場合、自らパスワードの再設定を行うことが可能です。ログイン画面の「パスワードをお忘れですか？」から画面の指示に従ってください。

## 7. 暗号化の状況

#### 通信の暗号化

- お客様の端末と COUIX システムとの間のインターネット通信は、TLS (Transport Layer Security) 1.2 以上を使用し、すべて暗号化されます。

#### 保存データの暗号化

- データベースに保管される、お客様の各種情報（氏名、メールアドレス、各機能で利用するデータなど）は、業界標準のアルゴリズム（AES-256 等）をサポートするストレージレベルでの暗号化により保護されます。
- パスワードは、不可逆的なハッシュ化を行った上でデータベースに保管されます。

## 8. 変更管理

- サービスのバージョンアップ情報を始めとした、各種の変更に関する情報は、下記のリンク先 Web ページより閲覧することが可能です。
- リリースノート (<https://www.workthy.jp/couix/release/>)
- また、サービスのバージョンアップが実施された場合、COUIX サポート担当から、サービス登録時に株式会社 Workthy にご提供いただいたメールアドレスに対し、メールにてご連絡いたします。

## 9. 手順書の提供

- お客様が利用できる手順書は、下記リンク先より閲覧することが可能です。
- COUIX マニュアル (<https://www.workthy.jp/couix/manual/>)

## 10. バックアップの状況

#### 全般

- データベースに保管される、お客様の各種情報は、日次でバックアップを取得しています。バックアップは、差分で 30 日分保管されます。
- バックアップデータは、オリジナルデータと同等のセキュリティ基準（暗号化、アクセ

ス制御)に基づき、安全に保管されます。

- 定期的なリストア（復元）テストを実施し、バックアップデータの完全性と可用性を確認しています。
- なお、お客様による特定の時点のバックアップデータの復元等に関する個別の要望は承っておりません。

## 11. ログのクロックに関する情報

- COUIX 内で提供されるログは、タイムゾーン JST(UTC+9)で提供されます。
- ログの時間は、Amazon Time Sync Service（AWS が提供する NTP サービス）と同期しています。

## 12. イベントログに関する情報

- COUIX 内で提供されるログは、以下のとおり保管されます。  
操作ログ：5 年間 ログインログ：5 年間
- なお、お客様からの、保管期間外のログや、上記機能で提供される範囲を超えるログの提出要求に関しては、原則として応じることはできませんので、予めご了承ください。

## 13. IPv6 への対応状況

- COUIX は現在、IPv4 プロトコル通信にのみ対応しています。

## 14. 脆弱性管理とセキュア開発

セキュア開発ライフサイクル (SDLC)

- 本システムの開発は、OWASP Top 10 等の既知の脅威を考慮したセキュアコーディング規約に従って実施されます。

- リリース前には、第三者機関による脆弱性診断を実施しています。

#### 脆弱性管理

- 本システムの開発チームは、システムで利用している OS、ミドルウェア、ライブラリ等に関する脆弱性情報を、定期的に収集しています。
- システムで利用しているコンポーネントに対する脆弱性パッチが公開された場合は、影響度を評価し、テスト環境での検証を経た後、速やかに適用されます。
- 定期的に第三者機関による脆弱性診断（ペネトレーションテスト）を実施し、アプリケーションのセキュリティレベルを客観的に評価・維持しています。

## 15. インシデント発生時の対応

- お客様に本サービスにおけるインシデントに関して、当社が責務を負う範囲は、「1. 利用者との責任分界点」に準ずるものとします。
- お客様に大きな影響を与えると当社が判断したセキュリティインシデント（データの消失、長時間のシステム停止、個人情報の漏洩等）が発生した場合は、インシデント発生（または覚知）から 72 時間以内を目標に、サービス管理画面での表示及び COUIX 利用契約時にご提供いただいた組織管理者のメールにご連絡の上、回復策についての情報提供をいたします。
- 情報セキュリティインシデントに関する問合せ及びご連絡は、本セキュリティホワイトペーパー末尾の「COUIX サポート担当」窓口より受け付けています。
- その他の情報セキュリティ事象について、重大なインシデントにつながるおそれのある潜在的な事項については、COUIX 利用契約時にご提供いただいた組織管理者のメールへ情報を提供いたします。また、サービス利用時に発見された情報セキュリティ事象については、本セキュリティホワイトペーパー末尾の「COUIX サポート担当」窓口までお知らせください。サポートチームより、事象の分析と必要に応じた処置対応を実施の上、経過及び結果をご連絡いたします。

## 16. お客様データの保護及び第三者提供について

- ログデータを含むお客様データは、当社の情報セキュリティ方針及び個人情報保護方針に沿って必要な範囲でのみ閲覧・使用するとともに、不正なアクセスや改ざんを防ぐため、厳

格なアクセス制御（多要素認証や特権アクセス管理を含む）のもと、COUIX 開発チームの一部の権限を与えられた人間しかアクセスできないよう管理されます。

● 但し、裁判所からの証拠提出命令など、法的に認められた形でお客様のデータの提供を要請された場合、株式会社 Workthy は、お客様の許可なく、必要最小限の範囲で、お客様情報を外部に提供する可能性があります。

## 17. 適用法令

● お客様と株式会社 Workthy との間の契約は、日本法に準拠し、これに基づいて解釈されるものとします。

● 特に、本クラウドサービスに係る法的要求事項については、以下の法令も併せてご参照ください。

- ・ 個人情報の保護に関する法律（平成十五年法律第五十七号）
- ・ サイバーセキュリティ基本法（平成二十六年法律第百四号）
- ・ 電子署名及び認証業務に関する法律（平成十二年法律第百二号）

## 18. 認証

● 株式会社 Workthy は、情報マネジメントシステム認定センター(ISMS-AC)が運営する、ISMS 適合性評価制度における、ISMS 認証（ISO/IEC 27001）を取得しています。

● 株式会社 Workthy は、情報マネジメントシステム認定センター(ISMS-AC)が運営する、ISMS 適合性評価制度における、ISMS クラウドセキュリティ認証（ISO/IEC 27017）を取得しています。

## 19. 外部クラウドサービスの利用

● COUIX では、次に示す機能を運用するために、外部のクラウドサービスを利用しています。

[サービス名：AWS 運営：アマゾンウェブサービスジャパン合同会社]

## 20. 改訂履歴

| 版   | 改訂日       | 改訂内容 |
|-----|-----------|------|
| 1.0 | 2025/11/1 | 初版発行 |

この資料に関するお問い合わせ  
株式会社 Workthy  
COUIX サポート担当  
Email : [couix-support@workthy.jp](mailto:couix-support@workthy.jp)